

# 「仮称：磐田市子育て支援センターのあり方」について

こども部 こども未来課

## 1 趣旨

- ・国は、平成27年4月に「子ども・子育て新制度」をスタートさせ、保育の量と質の拡充とともに、地域の子ども・子育て支援を充実させるため、子育て支援センターなどの、これまで市町村が行ってきた事業を「地域子ども・子育て支援事業」として法律上に明確に位置づけ、財政支援の強化等により事業を推進してきました。
- ・本市においても、新制度を推進するため、「第一期磐田市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画最終年の令和元年度末には、市内9か所に子育て支援センターを整備するなど、地域の子育て支援を進めてきました。
- ・これと同時に、第一期計画においては、全市内にわたる子育て支援サービスの拡充のため、地域バランスを考慮した、子育て支援センターの再配置についても検討してきました。
- ・検討内容に基づき、令和元年9月に「民間委託する子育て支援センター4か所を令和2年3月末に廃止する方針」の公表したところ、子育て支援センターの利用者と市との認識の違いが明らかになりました。
- ・その状況を受け、4センター廃止の方針を1年間凍結し、改めて子育て支援センターについて様々な検証を行い、令和2年7月に4センターの継続を発表するとともに、今後のあり方について、子ども・子育て会議で検討し、計画を策定することとしました。
- ・「仮称：磐田市子育て支援センターのあり方」は、本市における今後の子育て支援センターのあり方について、その方針と具体的な計画を示すものです。

## 2 計画の位置づけ・計画期間

本計画は、「第二期磐田市子ども・子育て支援事業計画」の子育て支援センターに関する施策を具体化するための分野別計画とし、計画期間は「第二期磐田市子ども・子育て支援事業計画」の計画期間に合わせ、令和3年度から令和6年度までの4年間とします。

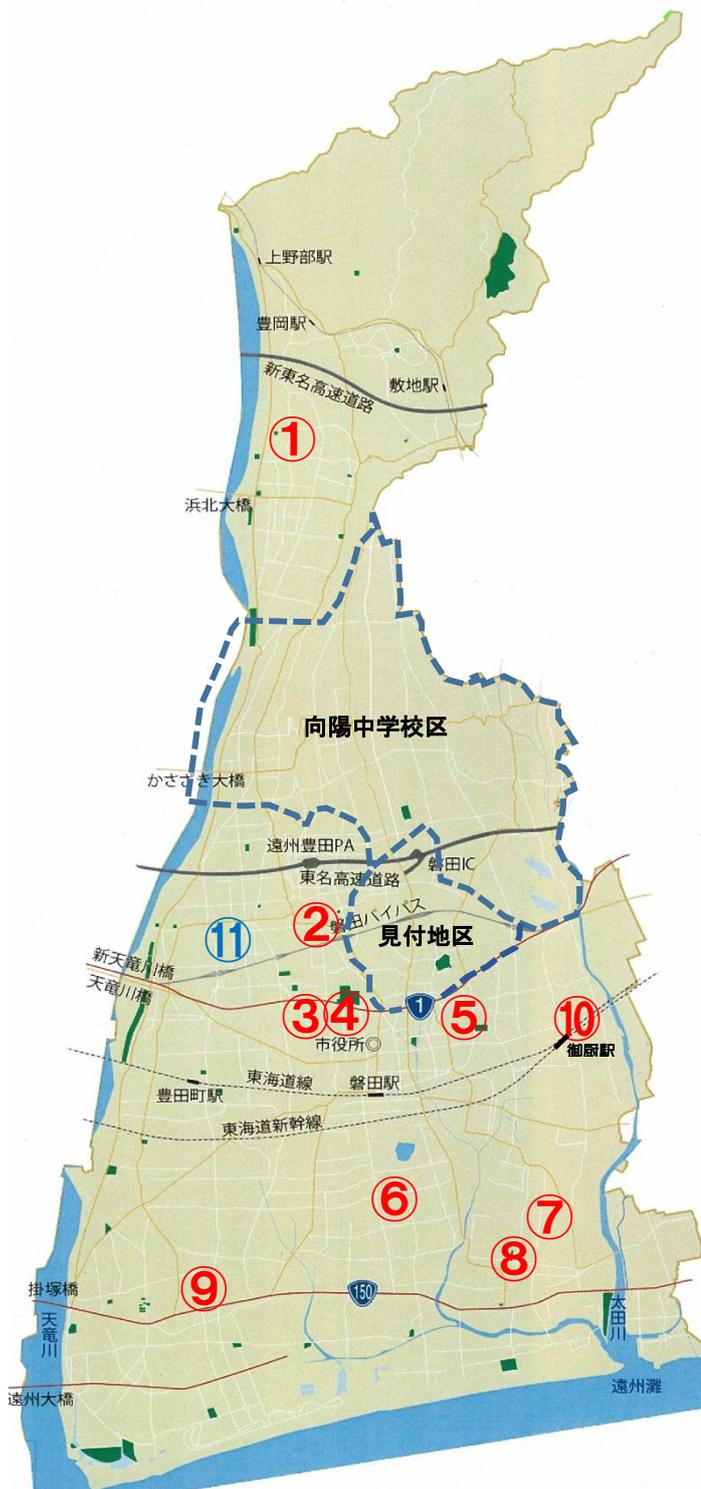
また、幼稚園・保育園再編計画等、関連する計画との整合を図り、その間の社会状況の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行うこととします。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第二期磐田市子ども・子育て支援事業計画 (令和2年度～令和6年度)				
	磐田市子育て支援センターあり方計画 (令和3年度～令和6年度)			

### 3 現状と課題

利用者との意見交換やアンケート調査の分析、現在の運営体制の検証による、本市の子育て支援センターの現状と課題は以下のとおり。

#### (1) 子育て支援センター設置状況一覧



No	名称	施設概要	運営体制
①	「あいあい」	吉貴地76-5 ※豊岡中央交流センター内 【R1年度：年間利用者数】10,527人	市直営 (公共施設内)
②	「ぼっけ」	富丘162-1 ※子育てセンターとみがおか内 【R1年度：年間利用者数】7,051人	委託 (園併設)
③	「エンジェル」	国府台84-3 ※こうのとり保育園内 【R1年度：年間利用者数】5,562人	委託 (園併設)
④	「にっこにこ」	国府台57-7 ※iプラザ内 【R1年度：年間利用者数】14,767人	市直営 (公共施設内)
⑤	「こどもの森」	城之崎1丁目2-13 ※単独施設 (NPO法人こどもの森) 【R1年度：年間利用者数】2,633人	委託 (単独)
⑥	「のびのび」	上大之郷51 ※磐田市急患センター内 【R1年度：年間利用者数】20,956人 ※ファミリーサポートセンター事務局	委託 (公共施設内)
⑦	「ほのぼの」	南島164-1 ※子育てセンターみなみしま内 【R1年度：年間利用者数】3,937人	委託 (園併設)
⑧	「ふわっと」	福田中島55 ※福田子ども園内 【R1年度：年間利用者数】7,304人	市直営 (園併設)
⑨	「こどもの家」	岡783-1 ※竜洋交流センター内 【R1年度：年間利用者数】10,133人	市直営 (公共施設内)
⑩	東部地区新子育て支援センター	令和3年度オープン予定 新貝1926-1 ※市有単独施設	市直営 (単独)
⑪	ひと・ほんの庵にこっと	上新屋304 ※子育て関連施設	市直営

## (2) 本市の子育て支援センターの現状

### ①運営体制

- 市内9か所にセンターを整備し、4センターが市直営、5センターが民間委託により運営されている
- 令和3年度に「仮称：東部地区新子育て支援センター」(市直営)がオープン予定であり、全10か所となる
- 各センターは、立地条件や運営形態、蓄積されたノウハウをもとに、特色のある運営を行っている
- 施設形態は、公共施設内型が4センター、園併設型が4センター、単独型が1センター
- 立地には地域的な偏りがある
- 委託センターの委託先は、社会福祉法人2社、NPO法人が1社

### ②利用者について

- センターの利用者は、0～2歳の子どもを持つ親が約8割を占める
- センターの利用者は、画一的ではなく、様々なニーズがあり、自宅からの距離ではなく、それぞれのニーズに合わせてセンターを選択している
- 車を使用して来館する利用者が、全体の約9割を占めており、自宅からの所要時間は、15分以内が約9割である

### ③利用者からの要望について

- 土日の開館やランチタイムなど開館日や開館時間に関する要望がある
- 施設内容について、外遊びの場所や屋内で遊ぶことができる場所を求める声がある
- 園併設型センターについて、入りやすさを求める声がある

## (3) 本市の子育て支援センターの課題

- 利用者ニーズにあった、様々な特色をもつセンターの運営
- 子ども数など、地域ごとの子育て環境を考慮した施設配置
- 誰もが入りやすく、利用しやすい施設運営
- センターを利用していない層への働きかけ
- 多様化する利用者への対応